

京都大学ASD project × こども家庭庁

# 第1回 ダイバーシティ&インクルージョン みらいサミット

in 京都大学百周年記念ホール

2024 12.8 Sun. 10:00 -17:30

入場無料

京都大学ASD projectは、神経発達症（発達障害）の正しい理解と支援についての教育・研究に尽力して参りました。近年、新型コロナウイルス感染症拡大や、地震などの災害も頻発する激動の社会にあって、誰にとっても、「安心して過ごせる居場所」は大変重要です。

そこで、「ダイバーシティ（個々人の多様性）」や「インクルージョン（包括、一体性）」に着目し、こども家庭庁をはじめ、多くの方々にご協力を賜り、『ダイバーシティ&インクルージョンみらいサミット』を、広く一般の方々に向けて開催いたします。

国や地域、学校教育から就労まで、第一人者の方々の貴重なご経験や最新の取組みを通し、「多様な価値観」や行動の「特性」、「違い」を知り、社会にあるバリアを理解しつつ、「安全・安心な居場所づくり」や「ライフステージを通じた切れ目のない支援」に向けて、新たな発見や気づきを得られる機会となればと企画しました。

本サミットが、皆で楽しく学び合い、語り合える場となることを願いつつ、多くの皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。



## 参加受付について

事前参加登録・お昼休憩のお弁当受付は

右のQRコードからお願いします

<https://forms.gle/jMtpFvuZxUzeagS68>



## 会場アクセス

京都大学百周年時計台記念館

百周年記念ホール

〒606-8501 京都市左京区吉田本町



主催：京都大学大学院医学研究科 履修証明プログラム「ASD project」

協賛：株式会社三井住友フィナンシャルグループ・システムズ株式会社・聖教新聞社・ダイマルグループ・日興アセットマネジメント株式会社

広田ユニオン株式会社・三井住友トラストグループ株式会社・三菱商事株式会社（五十音順）\*協賛企業・団体の最新情報はHPをご覧ください

後援：こども家庭庁・読売新聞社(京都総局)・京都新聞社・神戸新聞社・SMBC京大スタジオ

共催：特定非営利活動法人 神経発達症研究推進機構

# タイムテーブル

10:00	*開会の辞		
10:05	*講演 「三世代の望ましい健康を創る」 京都大学名誉教授、滋賀県顧問 笹田 昌孝 氏		
<b>第1部 災害におけるインクルージョン</b>			
10:30	*講演「災害支援から見えてきたもの ～産官学連携による復興過程における課題～」 元兵庫県知事、元関西広域連合長 井戸 敏三 氏		
11:00	*講演「地域連携のあるべき姿とは ～地元創成看護学の立場から～」 元国際看護師協会会長、 名誉教授(聖路加国際大,兵庫県立大,高知県立大,神戸市立看護大) 南 裕子 氏		
<b>第2部 教育におけるダイバーシティ&amp;インクルージョン</b>			
11:35	*パネルディスカッション 「子ども支援の現状と課題～悩みを支え合う社会へ～」 大阪市立心和中学校、京都府立清明高校、青森県立保健大学、創価大学看護学部		
12:40	<<<休憩 (50分) >>>		
13:30	<b>特別講演</b> 「こどもまんなか・こども未来戦略！」 こども家庭庁		
<b>第3部 ダイバーシティを活かした取り組み</b>			
14:05	*「自閉スペクトラム症における「情報」の見え方・捉え方」 ASD project実行委員 義村 さや香 氏		
14:20	*講演「フェリシモ “CCP (チャレンジド・クリエイティブ・プロジェクト)”」 生活雑貨事業部 松本 竜平 氏		
14:35	*講演「日本総研 web3を活かした取り組み」 シニアデベロップメントマネジャー 木村 智行 氏		
<b>第4部 就労におけるダイバーシティ&amp;インクルージョン</b>			
15:00	*講演「IBM Access Blue」 執行役員 今野 智宏 氏		
15:20	*講演「日本総研 ニューロダイバーシティマネジメント研究会」 シニアデベロップメントマネジャー 木村 智行 氏		
15:40	<<<休憩 (10分) >>>		
15:50	*座談会「発達症×創る×働く」 (全登壇者)		
16:30	*協賛企業様 ご紹介・ご挨拶 株式会社三井住友フィナンシャルグループ・三菱商事株式会社 日興アセットマネジメント株式会社・聖教新聞社		
16:40	*総括「ダイバーシティとヘルスポジティビズム ～今できることを始めよう！～」 国際教養大学理事長・学長 モンテ カセム 氏		
17:10	*ASD projectのご紹介		
17:25	*閉会の辞		